



第51号

発行日：2019年10月1日  
 発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム  
 (大津市地球温暖化防止活動推進センター)  
 住所：〒520-0047 大津市浜大津四丁目1番1号 明日都浜大津4階  
 電話：077(526)7545 / FAX：077(526)7581  
 フォーラムHP：http://eco-otsu.net  
 Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net

＜事務局長から＞ スポーツの秋、食欲の秋を迎えました。後半の事業とともに2020年度事業計画案の作成に向け各プロジェクトでは、地球温暖化防止活動推進の取り組みに話し合いを深めていただいていることと存じます。今夏、温暖化を実感した日々、一人ひとりが如何に行動・実践するかが問われているのではないのでしょうか。もう一度身の回りを点検しましょう。

会員数 152名 (2019年9月末現在)

トピックス

○環境省補助金事業「地球温暖化NOW!」を開催しました

8月31日、明日都浜大津ふれあいプラザホールにおいて京都大学防災研究所の中北英一教授による講演「地球温暖化NOW!～地球温暖化の進行と近年の異常気象を考える～」を開催し、46人が参加されました。



講演では、直近に発生した九州北部地方豪雨災害や昨年近畿地方を直撃した台風21号による高潮の状況などの観測データ・映像、そして人為起源の温暖化に伴う気候変動予測データなどをもとに、危惧されていた気象災害が現実のものになりつつあることを示されました。温暖化するに伴い台風や豪雨などの気象ハザードは年を追うごとに強度を増し、これまで100年安心といわれていた堤防や水門なども気候変動による変化を踏まえたハイレベルのものにしていかなければ激甚災害が頻発することになってしまいます。温室効果ガス排出量を大幅に削減して地球温暖化を緩和するとともに、それだけでは避けきれない気候変動に適応していくことが求められています。

参加者アンケートには「温暖化の影響が出始めていることが実感できた」「科学的根拠も示されとてもわかりやすかった」などこれまでになく多くのコメントが記載され、参加者の関心の高さが際立った講演でした。

○自然家族事業川の日1「大宮川探検」を開催しました

7月27日、日吉大社社務所において自然家族事業川の日1「大宮川探検」を開催し、50家族154人の申込者の中から抽選で選ばれた11家族36人が参加されました。



台風6号が接近中で、注意報が出ていました。大雨の心配があるため「探検」は取りやめ、スタッフが当日朝に採取した大宮橋周辺の大宮川の水と生きものを用いて社務所内で実施することになりました。最初にスタッフの説明を聞いて、採取された水でビーカーを共洗いし、水温、COD、pHを調べました。次にパワーポイントで水生生物の説明を受けた後、実際にスタッフが川でつかまえてきた生きものを観察しました。最後に各班の代表が結果を発表しました。小さな子どもたちもしっかりと発表できました。

○自然家族事業びわ湖の日1「湖の学校」を開催しました

8月3日、滋賀県琵琶湖環境科学センターの先生方の指導のもと、びわ湖大津館と館前の湖岸で自然家族事業びわ湖の日1「湖の学校」を開催し、34人が参加されました。



参加者はプランクトン班と底生生物班に別れて、琵琶湖岸でそれぞれの生きものを採集しました。その後、各班の講師からお話を聞き、採集した生きものを観察し、記録しました。プランクトン班では、研究センターからお借りした本格的な顕微鏡も使って生きて動いているプランクトンを観察しました。また、底生生物班では、泥地、砂地、ヨシ帯、3種類の湖底の土の中から目視で生きもの探しをしました。各班でまとめを行った後に全員が集合し、各班の代表者がそれぞれの観察結果を報告しました。最後に講師から総括講評をいただき「琵琶湖の多様な生きものを支えるモノは何か」を全員で確認しました。

## ○自然家族事業川の日2「大石川で生きものさがし」を開催しました

9月7日、大石緑地スポーツ村の大石川の河原で自然家族事業川の日2「大石川で生きものさがし」を開催し、抽選で選ばれた11組40人が参加されました。

直前に発生した台風15号の影響が心配されましたが、雨は降らず風が心地よい探検日和になりました。挨拶、注意説明の後、活動開始。最初に水生生物を探しました。石を持ち上げ、その裏側に隠れている生きもの名前を確認しました。次は、たも網を持って魚を探しました。どんな魚をつかまえたか、みんなの前で手を上げて確認しました。大石川のきれいな水を確認でき、また楽しい川遊びができました。



## ○今年も龍谷大学から学外実習に来られました

8月26日から2週間、龍谷大学工学部の谷さんが学外実習（キャリア実践実習）に来られました。

初日冒頭は、野外体験、里湖づくりの湖底耕耘です。その後、琵琶湖の生物やビオトープ、エネルギー問題、気候変動についての講義、さらには家庭の省エネ診断やエコライフデー、環境マネジメントシステムの紹介などを実施。また「里の日」のサツマイモ生育管理や里山保全活動も体験していただき、フォーラムの活動を概観していただきました。



### ■プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

#### 《生ごみリサイクルプロジェクト》

9月は、環境省補助金事業として「ごみ減量アンケート」（右記）を実施すべく、その質問内容や実施方法を検討しました。また、里の日の2回目「サツマイモ収穫」の事前打ち合わせを行いました。

#### 《里山保全プロジェクト》

龍谷大学学外実習生の実習として春日山公園駐車場から棚田を含めた一帯の概要を解説し希少植物を観察した後、田んぼの溝切を体験していただきました。

#### COOL CHOICE 深化事業「ごみ減量アンケート」を実施します

ごみ削減は温暖化防止のためにも重要な問題です。生ごみやプラスチックごみを焼却したり廃食油を排水口に流したりするのではなく資源として活用することが大切です。日常生活では思いはあっても実践できていないこともあります。特に近年のプラスチック問題には真剣に取り組んでいくことが求められています。今回、家庭のごみ処理についての実態把握と改善策を考えるための資料を得る目的でアンケートを実施します。ぜひ11月15日までにご回答ください。問合先 ☎077-526-7545 ✉ forum@eco-otsu.net（森口）アンケート詳細；http://eco-otsu.net

### ■これからのフォーラム活動

プロジェクト等の名称	日時	場所・内容
プロジェクト		
生ごみリサイクル	10月18日(金) 9:30	市民活動センター//EMボカシづくり、会議
	11月2日(土) 13:30	ふれあいプラザ//環境塾「生ごみ堆肥化に学ぶ」
ビオトープづくり	10月6日(日) 9:00	北大路どろんここーぶ//補修整備
里山保全	10月6日(日) 9:00	春日山公園//定例会
	10月21日(月) 9:30	春日山公園//定例会
エネルギー	10月1日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	10月6日(日) 10:30	大阪ガスハグミュージアム他//イオンチアーズクラブ出前講座
	10月20日(日) 10:00	明日都浜大津//おおつ健康フェスティバル出展
委員会・実行チーム・事業部		
理事会	10月8日(火) 13:30	ふれあいプラザ//理事会
おおつ市民環境塾実行チーム	10月27日(日) 14:00	ふれあいプラザ//環境塾「ムダの排除とCO2削減」
自然家族事業実行チーム	10月5日(土) 9:00	オーバル//びわ湖の日2「湖の学校」
	10月19日(土) 10:00	大將軍畑//里の日②（予備日20日）
プラットフォーム事業実行チーム	10月1日(火) 13:00	大津市センター//会議
里湖づくり事業実行チーム	10月9日(水) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター//調査活動
	10月25日(金) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター、湖岸//湖底耕耘
事業部 KES 普及推進グループ	10月31日(木) 13:30	ふれあいプラザ//普及推進グループ定例会議

\*大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津4F）